

「コンプライアンス推進基本方針に基づくリスクの確認」の実施等について

(平成31年2月1日 行政経営課)

1 実施の目的

コンプライアンス推進においては、職員の意識改革と併せ、リスクマネジメント体制の構築を図ることが必要です。

リスクを洗い出し、そしてそのリスクへの対応策を検討し、実施することがリスクマネジメントの基本となります。さらに、リスクとその対応策を全ての職員が情報共有する取組みや、対応策が適切であるか検証・評価を行うことも重要になります。

このようなリスクの洗い出し、対応策の検討・実施・検証、検証結果の反映といったPDCAサイクルを機能させることで、リスクマネジメント体制の基盤とするものです。

毎年度、リスクの確認を実施することにより、各部課等において日常業務に潜在するリスクを洗い出し、課題整理及び対応策の検討を行うことで、各部課等の自律的マネジメント機能を向上させることを目的とします。

また、リスクマネジメント主管課で構成するコンプライアンス推進委員会リスクマネジメント部会において、リスクや対応策の検証、評価等を行うことにより、必要に応じて全庁的な対策を実施することや、検証、評価等のフィードバックにより、全ての職員が具体的なリスクについて情報共有することで、さらにリスクの発生を低減させるものです。

2 実施の方法

平成31年2月中旬に各部課等へ依頼し、3月15日（金）までに所定の様式により、事務局（行政経営課）あてに確認結果の報告を求めます。

各部課等からの提出内容については、6月頃を目途にリスクマネジメント部会において検証・評価・分析及びリスク対策の検討を行い、その結果をフィードバックするものとします。

また、「該当なし」で回答された課等については、課等のマネジメントについて問題がないか検証するため、コンプライアンス推進委員会でのヒアリングを実施するものとします。

依頼文及び報告様式は、別添のとおり

3 今後のスケジュール

時 期	会議等	内 容
平成31年 1月	第3回リスクマネジメント部会	平成31年度の実施方法等（日程、通知内容等）について協議・検討。
2月	第6回コンプライアンス推進委員会	平成31年度の実施方法等（日程、通知内容等）を決定。
	⇒各部課等へ通知	
3月	各部課等からの回答を集約	
平成31年度		
6月頃	第1回リスクマネジメント部会	各課等から提出を受けた報告について、評価・分析及びリスク防止策の検討。
8月頃	第2回リスクマネジメント部会	平成31年度インシデント・アクシデント事例一覧の検証結果について、内容確認。
	⇒各部課等へフィードバックする。	

事 務 連 絡
平成31年2月 日

各部等の長 様
各課等の長 様

政 策 部 長
市 長 公 室 長

コンプライアンス推進基本方針に基づくリスクの確認について
(依頼)

秦野市コンプライアンス推進基本方針は、全ての職員が法令等を遵守し、及び事務を適正に執行し、並びに誠実かつ公平な職務の遂行を推進するとともに、組織の秩序を維持することにより、市民の信頼を得た市役所、そして市民と一体となったまちづくりを進める組織となることを目的として、職員が常に意識すべきものとして策定されました。

コンプライアンスの本来的な目的は、自らをリスクから守ることにあります。この基本方針に基づく取組みに従い、行動することはもちろんのこと、職員全員が当事者意識を持ち、潜在的なリスクを予見・回避し、また、アクシデントが発生した場合の影響を最小限に抑えるリスクマネジメント能力を備え、さらに高めることを求めるものです。

コンプライアンス基本方針の目的に基づき、潜在的リスクを最小限化するため、各部課等におかれましては、自らのリスクを確認した結果について、次のとおり御報告いただきますようお願いいたします。

なお、「該当なし」で回答された課等については、課等のマネジメントについて問題がないか検証するため、コンプライアンス推進委員会でのヒアリングを実施する予定ですので、あらかじめ御承知おきください。

1 提出様式

【様式1】部局等の長の自己評価、対応方針等について

【様式2】平成30年度インシデント・アクシデント事案報告様式

2 提出期限

平成31年3月15日(金)まで

※ 行政経営課あてにメールで提出してください。

3 提出に当たっての留意点

(1) 各課等で発生したアクシデント事案及びインシデント事案（ヒヤリ・ハット）について、各課等において洗い出し、課題整理及び対応方針の検討を行ってください。

(2) 各事案に係る検討結果について、各課等を単位として【様式2】を作成してください。

部長の決裁を経た後、庶務担当課でとりまとめをお願いします。

(3) 各課等の検討結果【様式2】に基づき、部局等を単位とした会議等で、話し合いの場を持ち、今年度のリスクマネジメントに係る自己評価及び今後の具体的な取組み等について【様式1】の作成をお願いします。

行政経営課には、【様式1】及び【様式2】を庶務担当課から提出してください。

4 提出された報告事項等の取扱い

報告された事項につきましては、コンプライアンス推進委員会にて評価・分析・対応策の検討を行い、各部課等へフィードバックします。

各部課等はその内容に基づき、業務プロセスや管理体制の改善と合わせて、同種のアクシデント未然防止のための取組みについての検討を行うこととします。

5 参考資料

秦野市コンプライアンス推進基本方針

事務担当は、政策部 行政経営課 行政経営担当
内線 2 7 7 2
市長公室 人事課 人材育成担当 内線 2 5 5 4
です。

自己評価、対応方針等について

部局名 _____

1 部局等の長の自己評価

各課等から提出された【様式2】、秦野市コンプライアンス推進基本方針及びこれまでの「再発防止への取組み」を参考に、リスクの最小限化に向けたリスクマネジメントに焦点を当て、法令等に沿った事務が執行されているか、マニュアル等が最新の状態になっているかどうか、マニュアル未整備の場合の必要性、チェック体制が十分かなど、各部局における自己評価について記載してください。

2 今後の対応方針等

今後の対応方針や具体的な取組み等について報告してください。
なお、誰が、何について、いつまでに、どのようにするのかを明確に記載するようにしてください。

No.	アクシデントの内容	アクシデントへの対応・顛末等	アクシデントが発生した原因	再発防止のために講じた措置等
1				
2				
3				
4				
5				

平成30年度 インシデント事案報告様式【〇〇課】

No.	インシデントの内容	インシデントへの対応・顛末等	インシデントが発生した原因	再発防止のために講じた措置等
1				
2				
3				
4				
5				